



とうおん

# 議会だより

TOON CITY COUNCIL REPORT

2025年  
第79号  
令和7年11月1日発行

シリーズ

地域の農業を共同で守る

和田丸集落営農会

川内バスターミナルEV設備等整備事業

一般質問

10 議員が市政を問う!!

わんぱく広場  
なめがわサマーキャンプ





## 川内バスターミナル EV設備等整備事業

国の地域公共交通再構築事業により、川内地区の重要な交通起点である、伊予鉄バス株式会社 川内バスターミナルを整備する事業（国1/3、市1/3、事業者1/3）が完了しました。



伊予鉄バス株式会社  
なかがわ ともゆき  
自動車部 中川 智之さん

静かで便利なEVバスをぜひご利用ください。



EVバス充電設備

◆事業内容とその成果は  
①EVバス関連施設の整備  
充電器2基を設置し、排気ガスを出さず、環境に優しいEVバスの運行体制を整えました。  
現在、伊予鉄バスのEV車両7台のうち6台が松山―川内線で導入されており、静粛性や乗り心地の良さに加え、完全キャッシュレス運行やUSBポートの設置など、利用者にやさしい工夫が好評です。



USBポート

②パーク＆ライド及びサイクル＆ライド設備の整備  
公共交通の利用促進を図るため、バスターミナルに利用者の駐車場（21台）および駐輪場（10台）を整備しました。  
これにより、利用を避ける要因となっていた、バス停までの距離が遠いという課題が解消され、車や自転車でのアクセスしやすくなりました。

③デジタル表示器（バスロケーションシステム）の整備  
バスの発着時刻が分かるデジタル表示器を、より効率性の高い設備に改修し情報発信力が向上しました。  
今まで分からなかった到着までの時間が一目で分かるようになり、利用者が安心してバスを待てる環境が整いました。



待合室に設置されたデジタル表示器



屋根のついた駐輪場



通勤・送迎用の駐車スペース



交通系  
キャッシュレス決済



しらし 白石 篤史さん（上砂）

●利用者の声  
EVバスは、スマホの充電コンセントがついていたり、電子決済ができていたりして便利です。

◆今後の課題や目標は  
EVバスを導入することは、自然環境への配慮だけでなく、災害時に非常用電源としてバス車両と車両充電設備も併せて活用できるという利点もあります。  
こうした取り組みを継続するためには、路線の維持が喫緊の課題です。今後も市と協力して、利用者の増加と路線の維持に努め、持続可能な公共交通の確立に向けて取り組みます。  
（伊予鉄バス株式会社）



## 地域の農業を共同で守る 和田丸集落営農会

和田丸集落営農会は、平成28年11月に設立しました。集落内の農地の維持を図るため、農作業を請け負っています。



草刈り



ハウスで育苗

◆活動内容は  
中山間地域等直接支払制度・多面的機能支払制度等を活用し、耕作放棄地防止等を含めて、農作業の受委託及び農業用機械施設の共同利用、農地や農道・水路の保全活動を、地域コミュニティを通じて取り組んでいます。また、育苗から田植え、収穫・販売の全てを実施しています。



稲刈り



田植え

◆活動の成果と課題  
後継者のいない全ての農地を受委託契約に基づき、集落営農会を通じて各会員で耕作しています。放棄地は皆無です。  
これからの課題は、共同施設の整備、次世代後継者の育成、消費者団体との関係づくりなどがあります。



熱心に協議



田植え交流会

◆今後の活動予定  
四季に応じた農地管理や中山間特有の水路の維持管理など、様々な作業を協力して実施します。  
今後とも、田んぼで地域がつながり合う活動を、積極的に拡大していきます。

五十音順で各区を掲載しています。  
次回（80号）は「則之内東区」取材予定です。

【則之内西区】  
塩ヶ森をはじめとする山並みに挟まれた井内川と県道美川・川内線沿いに田園風景が広がる中山間地域。人口の多い保免、有機農法等に取り組む和田丸、西谷小学校・幼稚園、リサイクルセンターが立地する惣田谷下で構成されている。9月末人口は812人（390世帯）



代表  
白戸 暉男さん

副代表  
渡部 明仁さん

農地を守りながら、楽しく、地域共生社会の実現を！

◆議会への要望は  
農地を守り、子育てしやすい環境をつくるという行政の指針を明確に示してほしいと思います。



# 子育て世帯へ「おこめ券」を配付

注目  
事業

物価高騰対策子育て世帯生活応援事業

1856万円

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、子育て世帯の経済的支援を目的として、「おこめ券」を配付。

【対象者】 0歳から高校生年代まで（令和7年10月1日時点で東温市に住民登録があること）

【配付額】 1人当たり 3,080円（440円×7枚）

※詳細については、市のホームページをご覧ください。

問 対象事業の変更から交付決定までの経緯は。

答 6月議会において、当該交付金を活用した事業について、補正予算計上を行ったが、否決となった。

その後、協議を行い、子育て世帯への経済的支援を目的として「おこめ券」を配付する、物価高騰対策子育て世帯生活応援事業を実施することとした。



## 第3次東温市総合計画基本構想

これから10年間（令和8～17年度）のまちづくりの方向性を示す計画を策定

《将来像》 “地の利”と“知の力”で 未来を築くまち 東温

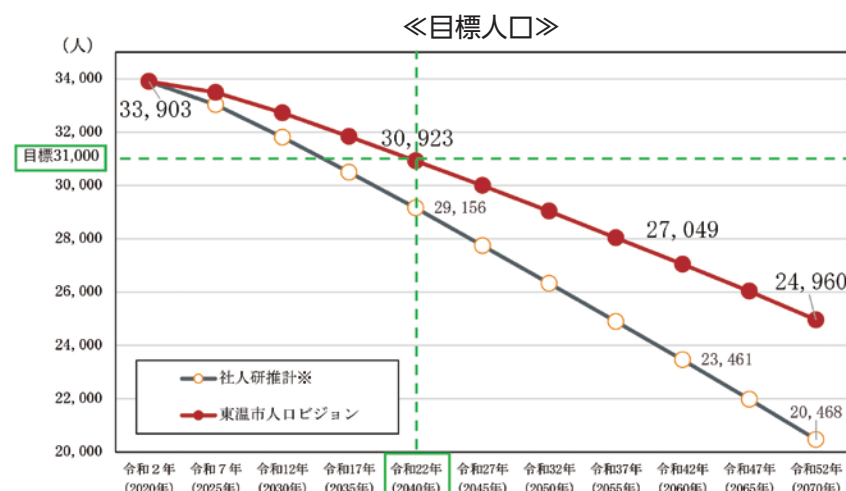
《目標人口》 令和22年（2040年）の目標人口 31,000人

《政策方針》

1. 育ちと学びを支えるまちづくり
2. 安全・安心が守られるまちづくり
3. 誰もが健やかに暮らせるまちづくり
4. にぎわいと活力を育むまちづくり
5. 快適に住み続けられるまちづくり
6. 心豊かにつながり合うまちづくり
7. みんなで進める“オール東温”のまちづくり
8. 人のつながりで未来を拓くまちづくり

問 2015年の人口ビジョンによる2040年時点の32,500人を、31,000人とした理由は。

答 人口ビジョンでは、合計特殊出生率の上昇と転入者の大幅な増加を見込んでおり、これを実現するため、「東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略」による様々な施策を展開してきた。しかし、一定の効果はあったものの、大幅な改善には至らず、人口減少が進行した。



※社人研推計：2050年までは国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」の数値、それ以降はこれに準じて算出した数値

討論

反対

渡部 勇次 議員

政策方針に対する解説文に、不適切であったり、意味が不明であったりする部分がある。また、解説文で触れていない政策が、体系に記載されているなど、表記上の問題点が多い。



一般会計補正予算

4674万円

(累計218億6278万円 前年度同期比7.4%増)

野菜広域集出荷施設を  
松前に設置

総事業費 17億8639万円  
(令和7年度本市負担額 543万円)

愛媛野菜広域事業コンソーシアム（ＪＡ全農・各ＪＡ等共同事業体）が、広域選果体制の構築と物流体制の再編を図るため、令和7年度と令和8年度の2か年で松前町に野菜の広域選果施設の建設を予定しており、生産者の負担を軽減するため、事業費の10分の1を県下の対象13市町で負担。

問 予定している野菜の種類とその出荷量、出荷農家数は。

答 共同選果の対象品目は「きゅうり・トマト・なす」があり、その他に個別選果の品目として「レタス・いちご・そら豆・松山長なすなど約20品目を予定している。国に提出されている計画では、出荷量3,834t、農家数959戸となっている。

問 10年後、20年後の出荷数と出荷農家数の予測は。

答 農家数は減少が見込まれ、10年後には約900戸、20年後には約800戸を想定している。出荷量は、いずれも計画と同数の3,834tの維持を目指す。

問 広域選果施設の設置の具体的な内容及び農家にとってのメリットは。

答 それぞれのＪＡ（産地）で管理する既存の選果機や施設の更新等の必要がなくなり、施設の単独更新に比べて、広域化による費用削減効果が見込まれ、農家負担（利用料）の軽減となる。また、ＪＡ職員が指導業務や荷造り支援等へ専念でき、農家にとっては、営農指導等で収穫量や品質の向上につながると考えられる。



ボタン操作で作物（きゅうり・トマト・なすなど）の切り替えができるマルチ選果機（イメージ）

9月  
定例会



本会議の動画はこちら  
から視聴できます。

第4回東温市議会9月定例会が9月5日から9月25日まで21日間の会期で開催されました。  
今定例会では市長提案の一般会計補正予算等25議案（報告3件、補正予算3件、条例改正3件、認定8件、その他1件、人事案件7件）及び議会からの意見書案1件の合計26議案を審議しました。



## 子ども・子育て支援金の負担

### 国民健康保険・後期高齢者医療 システム改修事業

国保収納消込システム等改修に要する経費

**39万円**

後期高齢者医療システム改修に要する経費

**276万円**

少子化対策として、全世代で所得に応じた負担をする、子ども・子育て支援金を賦課徴収するためのシステム改修に要する経費

**問 国保と後期高齢者医療制度の支援金額は。**

**答** 令和8年度から令和10年度にかけて段階的に引き上げる。

＜支援金の平均月額＞

|        | 国保    | 後期    |
|--------|-------|-------|
| 令和8年度  | 250 円 | 200 円 |
| 令和9年度  | 300 円 | 250 円 |
| 令和10年度 | 400 円 | 350 円 |

※特別会計（議案43、44）

## 戸籍にフリガナを記載

### 戸籍情報システム改修事業

**81万円**

戸籍法の改正により、戸籍に氏名の振り仮名が記載されることに伴う、戸籍情報システムの改修に要する経費

**問 振り仮名の通知が送付されたが、今回のシステム改修の内容は。**

**答** 施行日の令和7年5月26日から1年経過した日以降に、通知のとおり戸籍に振り仮名の記録を行うためのシステム改修である。

令和7年8月29日

戸籍に記載される振り仮名の通知書  
愛媛県東温市長

戸籍法の改正により、戸籍に氏名の振り仮名が記載されます。この通知に記載された振り仮名を必ずご確認ください。記載されている振り仮名が誤っている場合には、令和8年5月25日までに、最寄りの方法で、必ず正しい振り仮名の届出をしてください。

届出をしなくても、令和8年5月26日以降に、この通知に記載された振り仮名がそのまま戸籍に記載されます。なお、届出しない場合は届出不要です。

※令和7年5月26日現在のデータにより作成しています。

|    |           |
|----|-----------|
| 本籍 | 愛媛県東温市    |
| 氏  | 東温        |
| 氏名 | 太郎        |
| 氏名 | 東温 太郎 様のみ |

【名の振り仮名】

① 名 太郎  
振り仮名 タロウ

② 名 花子  
振り仮名 ハナコ

③ 名 \* \* \* \* \*  
振り仮名 \* \* \* \* \*

④ 名 \* \* \* \* \*  
振り仮名 \* \* \* \* \*

◆名の振り仮名の届出が可能なのは  
①～④の方が原則に届出可能です。  
（未成年者については、親権者からの届出が必要です。）

## 観賞用枝物類の生産拡大へ

### 観賞用枝物類産地支援事業

**223万円**

観賞用枝物類の生産拡大等に係る種苗費等に対する助成に要する経費



スモークツリー



ティナス

**問 補助対象の内容は。**

**答** 苗木及び資材（マルチシート、シート用金具等）が対象となる。本市の観賞用枝物類としては、シキミとユーカリの栽培が多く、今回の事業対象は、ユーカリが92%、シキミが5%で、その他（スモークツリー、コパノズイナ、ティナス）が3%である。

## 農業用機械導入を助成

### 担い手農業者機械等導入支援事業

**1455万円**

認定農業者等の農業用機械等導入経費に対する助成に要する経費



ステレオスプレーヤー（後方より半月形に薬剤を散布）

**問 補助対象者の人数と対象の農業機械は。**

**答** 認定農業者が5名、新規就農者が2名である。導入機械としては、認定農業者は、トラクター、耕起に使うスタブルカルチ、コンバインが2台、薬剤を散布するステレオスプレーヤーで、新規就農者は、いちごハウス内の循環扇とウッドチップパーである。



「経常収支比率」ってなに？

「経常収支比率」は、地方自治体の財政状況を示す指標の一つです。「経常」とは、常に一定の状態が続くという意味です。そして、「収支比率」とは、収入に対する支出の割合のことを指します。すなわち、毎年度経常的に支出される経費（職員の給料等の人件費、社会保障費等の扶助費、地方債発行による借金返済経費）が、毎年度経常的に収入される一般財源（市税や地方交付税）に占める割合を表しています。

「経常収支比率」は、100%に近いほど、収入に占める支出の割合が大きくなり、突発的な事案に対して予算措置が難しくなります。

家計にたとえると、給料などの経常的な収入に対し、生活費や教育費などの経常的な支出が大きくなると、急な出費があっても柔軟な対応ができないのと同じです。

## 経常収支比率が前年比2.6ポイント上昇

令和6年度東温市一般会計歳入歳出決算

＜経常収支比率の推移＞（単位：％）

| 区 分   | R 4  | R 5  | R 6  |
|-------|------|------|------|
| 全国平均  | 92.2 | 93.1 | —    |
| 県 平 均 | 89.2 | 90.4 | —    |
| 東 温 市 | 95.3 | 96.3 | 98.9 |

**問 経常収支比率が上昇した主な要因、本市の目指す比率とそれを下げるための改善策は。**

**答** 令和6年度決算において、経常収支比率は98.9%で、令和5年度決算と比較して2.6ポイント上昇している。

主な要因として、令和5年度と比較すると、人件費が7.1%、物件費が9.5%、扶助費が9.6%の増となっている。一方で、地方税が4.9%減である。

当面、95%を下回ることを目標としており、人件費の抑制に努めるとともに、事務事業の見直しを行うなど、経費削減に努める。

## 訓練用マネキンほか購入

### 非常備消防一般管理費

**117万円**

救命講習用資機材（訓練用マネキン・AED、心肺蘇生訓練用マット）の整備に要する経費



マネキンを使用した訓練の様子

**問 訓練用マネキンの使用方法是。**

**答** 女性消防団員が応急手当普及員として市民に講習をする際や、消防団員が救命講習を実施する際に使用する。

## 次世代の農業者を支援

### 地域計画等支援事業

**374万円**

新規就農者の農業用機械等導入経費に対する助成に要する経費



ウッドチップパー（剪定枝を粉砕）

**問 補助事業の内容と経営状況の追跡調査は。**

**答** 令和6年度新規就農者1名に対して、要望のあった、うねたてマルチ・ウッドチップパー・キウイ棚・点滴灌水（紅マドンナ）の整備を支援する。経営状況の追跡調査については、機械等の耐用年数を経過するまでは確認していく。





9月定例会  
一般質問

10議員が  
市政を問う!!

各議員の枠内にあるQRコードを読み取ると議会本会議での一般質問の動画を観ることができます。

9月9日

- 1 外国人の生保利用のフェイク情報への対処は
- 2 外国人加入者の国保未納の割合は
- 3 加齢性難聴者の補聴器購入へ助成を

こじま けんぞう  
小島 建三 議員



- 1 災害時の要配慮者支援やトイレカー導入等を

はまだ るか  
浜田 瑠華 議員



- 1 障がい者に対する支援の充実を
- 2 有害鳥獣対策について
- 3 住宅施策について

たかす か ひろいち  
高須賀 広一 議員



- 1 国の登録名勝「風穴」周辺の保全と活用を
- 2 こども家庭センターの運用の充実を
- 3 学校給食の意義を踏まえた改善を

わたなべ ゆうじ  
渡部 勇次 議員



- 1 交流人口の拡大に向けた課題は
- 2 年間15万人の交流人口の課題は
- 3 ペット同行避難訓練への対策は

ほそかわ ひであき  
細川 秀明 議員



9月10日

- 1 地域委託清掃の課題と支援策は
- 2 人手不足地域への支援は
- 3 無縁墓地の管理は

わたなべ かずえ  
渡部 一恵 議員



- 1 農地の現状は
- 2 鳥獣被害対策は

おおにし よしなり  
大西 良也 議員



- 1 本市独自の地域公共交通条例策定は

もりた かずゆき  
森田 和幸 議員



- 1 鳥獣捕獲後の処理、利活用は
- 2 給食センターについて
- 3 観月祭について

たかす か けいじ  
高須賀 啓治 議員



- 1 文化会館の設立に向けての検討は
- 2 コンサルタントへの事業委託は

あいはら まちこ  
相原 真知子 議員



令和7年9月定例会提出議案

報告

- 報告6 専決処分の報告  
和解及び損害賠償の額の決定
- 報告7 令和6年度一般会計継続費精算報告
- 報告8 令和6年度健全化判断比率及び資金不足比率

補正予算

- 議案42 一般会計補正予算（第3号）  
4～7ページ参照
- 議案43 国民健康保険特別会計補正予算（第1号）  
7ページ参照
- 議案44 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）  
7ページ参照

条例改正

- 議案45 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正
- 議案46 印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正
- 議案47 市有林野条例の一部改正

その他

- 議案48 第3次東温市総合計画基本構想の策定  
5ページ参照
- 議案49 教育委員会委員の任命
- 議案50 固定資産評価審査委員会委員の選任  
～52
- 諮問2 人権擁護委員候補者の推薦  
～4

委員会提出議案

- 意見書案1 学校給食費の無償化に際し、質及び量の確保を担保するための国による十分な予算措置を求める意見書  
15ページ参照

賛否が分かれた議案（他の議案は全員賛成で可決されました。）

| 議案     | 浜田 瑠華 | 高須賀 啓治 | 森田 和幸 | 渡部 一恵 | 大西 良也 | 高須賀 広一 | 小島 建三 | 大西 正之 | 永井 大介 | 渡部 勇次 | 亀田 尚之 | 細川 秀明 | 丹生谷 美雄 | 相原 真知子 | 安井 浩二 | 議決結果<br>（賛成：反対） |
|--------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|-----------------|
| 議案第48号 | ○     | ○      | ○     | ○     | ○     | ○      | ○     | ○     | ○     | ×     | －     | ○     | ○      | ○      | ○     | 可決（13：1）        |

○賛成 ×反対 議長（亀田 尚之）は採決に加わらない。

訂正

令和7年8月1日発行の第78号（P7）の「賛否が分かれた議案」の表中、議案第36号の議決結果について、表記に誤りがありました。

議決結果  
（正）否決  
（誤）可決

訂正してお詫びいたします。

決算審査  
特別委員会を設置

令和6年度の予算執行状況を審査するため、9月定例会において、議会選出の監査委員を除く14人の議員で構成する決算審査特別委員会を設置しました。

今議会において、認定に付された一般会計・特別会計・企業会計は、議会閉会中の継続審査とします。

審査概要については、次号に掲載予定です。



## 外国人の生保利用の フェイク情報への対処は



こしま けんぞう 議員  
小島 建三



**問** 外国人への生活保護支給をどう執行しているか。

**答** 「生活に困窮する外国人に対しては一般国民に対する生活保護の決定実施の取扱いに準じて、必要と認める保護を行うこと」と示されている昭和29年厚生省通知に基づき適切な執行に努めている。

**問** 「生活保護受給世帯の3分の1は外国人」というSNS情報をどう受け止め

ているか。

**答** 発信された情報が行政や市民生活に影響を及ぼす恐れのあるものであれば、真偽を確認し、対応する場合もある。質問の情報に対する市のコメントはない。

**問** 東温市で生活保護を利用している外国人は何世帯、何人か。

**答** 外国人生活保護受給者は1世帯1人。(社会福祉課長)



外国人へのフェイク情報に抗議する人たち

外国人加入者の国保未納の割合は

**問** 東温市の外国人の国保加入者は何人か。そのうち国保料の未納者数、未納額の割合は。

**答** 令和7年8月1日現在で79人。令和6年度における

る外国人国保未納者の割合は、日本人よりも0・29ポイント低い1・00%。国保未納額の割合は日本人よりも0・26ポイント低い1・50%。「未納者数」「未納額」いずれも日本人加入者と比較して、外国人加入者の方がわずかに下回っている状況にあるが、大きな差異は無いものと認識している。(市民課長)

加齢性難聴者の補聴器購入へ助成を

**問** 市が行う健診に聴力検査を取り入れる考えはないか。

**答** これまでと同様に国の基準どおりに実施したい。(健康推進課長)

**問** 加齢性難聴者の補聴器購入への公費助成については。

**答** 現在のところ助成の予定はないが、他の自治体の実施状況や国・県の動向を注視したい。(長寿介護課長)

## 障がい者に対する 支援の充実を



たかす ひろいち 議員  
高須賀 広一



**問** ①ストーマ装具の基準額の引き上げと用品13品目全部給付への拡充を。

②オストメイトの相談体制は。

**答** ①支給状況、実勢価格、厚生労働省の実態把握等の結果等を勘案しながら調査・研究していく。用品13品目は、申請内容を確認の上、支給していく。

②必要に応じて関係機関を紹介するなど悩みや不安の解消につなげることがで

きるよう努めている。(社会福祉課長)

有害鳥獣対策について

**問** ①猟友会の組織、会員数(実働数)、活動状況、課題及び狩猟免許の取得者数は。

②農作物鳥獣被害防止対策推進事業の周知方法及び過去3年間の実績は。

**答** ①会員数は、年平均60名程度で推移している。そのうち実働数は平均51名で、稼働率は約85%となっており、年平均捕獲数1337である。課題としては高齢化が進行し、若年層が少ないことから技術や経験の継承が懸念される。免許取得者は3年間で13人である。

②個別相談に対して丁寧の説明し、防止対策を推進している。実績は3年間で71件である。(農林振興課長)



保免団地

住宅施策について

**問** ①住宅の増改築等に係る補助制度の検討を。

②市営住宅の改築計画は。

③保免団地の入居者に対する支援及び取り壊し後の計画は。

**答** ①時限的な制度を参考に効果を見極めて検討したい。

②解体は、天神団地、寺山団地、保免団地を計画している。

③新規入居の停止や希望者の住み替えなどを進めている。解体後の跡地は民間主導で、地域における子育て世帯の受け皿づくりにつなげたい。(都市整備課長)

## 災害時の要配慮者支援や トイレカー導入等を



はま だる か 議員  
浜田 瑠華



**問** 炊き出し等の協定締結状況、協定先と連携した実演訓練の可能性は。

**答** 協定を3事業所と締結している。今後において可能な範囲での協力を求めたい。(危機管理課長)

**問** 要配慮者への非常食備蓄状況と福祉避難所での食事提供体制は。

**答** ミキサー粥500食分を保管。介助は付き添いのご家族

等を想定している。

**問** 福祉避難所への直接受け入れの検討状況は。

**答** 施設側からの現実的には難しいという意見も踏まえながら、可能な協定施設から直接避難の実施につなげたい。

**問** 医療的ケアを必要とする方の人数と電源支援体制は。

**答** 該当人数は約40人。災害対応用の発電機を危機管理課で68台、社会福祉課で2台確保している。(社会福祉課長)

**問** 災害時のトイレ環境改善のため、トイレカー導入の検討は。

**答** 保管場所や維持管理経費の課題があるので慎重に検討していく。

**問** エレベーターの閉じ込め対策として、備蓄ボックス設置は。

**答** エレベーター内に閉じ込められる事案が発生した際

## 国の登録名勝「風穴」 周辺の保全と活用を



わたなべ ゆうじ 議員  
渡部 勇次



**問** 「上林の風穴」が国の登録名勝となった主な要因は。

**答** 夏場に見られる冷気の吹き出し現象だけではなく、血ヶ嶺連峰の成立の歴史の一端を物語る場所であることが高く評価された。(生涯学習課長)

**問** 上林森林公園の保全と活用を。

**答** 「風穴」が国の登録名勝となったことを機会に、利用者目線で再度点検し、効果

的な案内表示の設置や案内看板の更新を行う。(都市整備課長)



国の登録名勝となった「上林の風穴」周辺

こども家庭センターの運用の充実を

**問** センター設置による子育て相談支援の改善点は。

**答** 統括支援員(母子保健と児童福祉の両方に精通)を中心に、妊娠期からの情報を一元的に把握することで、対象家庭への円滑な支援を実施する。

**問** より身近な相談窓口となる地域資源の開拓を。

**答** 保育所等関係機関での相談、赤ちゃん訪問や妊産婦相談などを実施している。今後は、子ども

には、有効な設備であると認識している。今後設置については、施設管理者と協議を行っていく。(危機管理課長)

**問** 埼玉県八潮市の道路陥没事故を受け、インフラ老朽化への危機感が高まっている。

**答** 本市でのインフラ老朽化の現状や把握状況は。

**答** 市道の道路・橋梁については日常的なパトロールを行い、橋梁やトンネルについては5年に1回法定点検を実施している。併せて市民等からの通報なども含め現状を把握し、維持管理に努めている。(建設課長)



自宅にも災害用備蓄簡易トイレ

学校給食の意義を踏まえた改善を

**問** 完全米飯給食の実現を。

**答** 現在、週3〜4回米飯給食を実施している。米飯とパンの比率については、今後子どもたちの嗜好や保護者の意向を踏まえて検討したい。

**問** 地産地消の更なる推進を。

**答** 市内産物の使用は、現状維持が目標となっている。今後、新たな出荷者の発掘及び地産地消の更なる推進に努める。(教育長)



こども家庭センター(総合保健福祉センター3階)



## 交流人口の拡大に向けた課題は



ほそかわ ひであき 議員  
細川 秀明



**問** ①東温スマート  
ICの1日当た  
りの平均交通量は、  
②2つのICを活  
用した市内全域への  
波及効果を目指す周  
遊観光の課題は。

**答** ①開通後の令和  
6年4月から5  
月までの2か月間であ  
った。その後の、令和7  
年4月から5月までの  
2か月間では約  
3200台と、1年間で  
約1.3倍の増加とな  
っている。

②市内全域に点在  
する観光施設や自然  
景勝地の認知度の向  
上、観光客を引きつけ  
る滞在コンテンツや  
モデルコースの充実  
更にはそれらのプロ  
モーションが課題と  
捉えている。(地域活  
力創出課長)

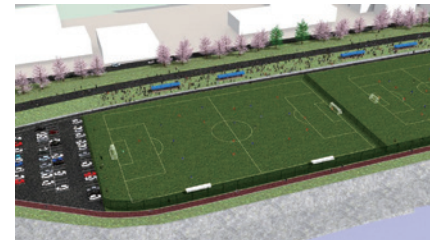
## 年間15万人の交流 人口の課題は

**問** ①東温スポーツ  
フィールドによ  
って、スポーツを軸とし  
た新たな観光資源の  
効果見込みは。

**答** ②プロ仕様による  
天然芝の使用制限と  
管理者の課題は。

**答** ①直接的な消費  
機会を創出する  
とともに、滞在型の宿  
泊・観光客を呼び込  
む新たな観光資源と  
して、大きな効果に期  
待する。

②サッカーコート  
の練習では、コート2  
面を交互に使用し、更  
に、コート1面でも劣  
化箇所が集中しない  
ようにコート枠を移



東温スポーツフィールド内のサッカー場  
(イメージ)

動しながらの使用制  
限を行う。また、年間  
を通じて適正な管理  
が重要な課題になる  
ため、天然芝の管理に  
豊富な知識及び経験  
がある業者等に委託  
する。(市長)

## ペット同行避難訓練 への対策は

**問** 被災ペットなど  
の「飼い主の会」  
結成への方向性は。

**答** 避難所における  
ペットスペース  
管理やペット関係支  
援物資の管理は、「飼  
い主の会」が理想と  
思われる。まずは、意  
識の醸成を重視して  
実施していきたい。  
(危機管理課長)

## 農地の現状は



おおにし よしなり 議員  
大西 良也



**問** 本市の耕作放棄  
地の現状は。

**答** 現在、農地パ  
ートールにおいて、  
遊休農地として実態  
把握を行っており、令  
和6年度の遊休農地  
56・8haのうち約  
80%、45・7haが中  
間地域に集中してい  
る。

**問** 農地の流動化面  
積及び担い手へ  
の集積状況は。

**答** 過去5年間の年  
平均流動化面積  
は117・4haで、流

動化率は年平均8・  
4%で推移している。  
また、担い手への農地  
の集積状況は、令和5  
年度末で利用集積面  
積448ha、集積率  
32・2%となり、県全  
体での集積率37・4%  
に近い実績となっ  
ている。

**問** 農地の今後の見  
通しと確保につ  
いては。

**答** 本市の耕作面積  
の減少は避けられ  
ない状況で、今後  
も、遊休農地の発生防  
止、解消に努め、農地  
の集積、集約化を通じ  
て、農地面積の減少を  
防ぐ必要があると考  
えている。

**問** 望ましい農業構  
造の展望につ  
いては。

**答** 次世代につな  
がる力強い農業構  
造の実現のため、地域  
に合った農業経営が  
行えるよう、国や県の  
補助事業等を活用し、  
効率的かつ安定的な  
支援に努めたい。(農  
林振興課長)



耕作放棄地

## 鳥獣被害対策は

**問** 鳥獣被害の対策  
の現状と効果は。

**答** 守り・攻め・地域  
体制づくりの対  
策を並行して進める  
ことにより、鳥獣害防  
止対策として一定の  
成果は上がっている  
と思っている。

**問** 本市の有害鳥獣  
駆除活動状況は。

**答** 県農業関係団体  
や猟友会で構成  
する東温市農作物等  
鳥獣害防止対策協議  
会を設置し、被害の実  
態や対策への要望等  
情報を収集し、被害防  
止対策を検討して有  
害鳥獣の捕獲を実施  
している。(農林振興  
課長)

## 地域委託清掃の課題と 支援策は



わたなべ かずえ 議員  
渡部 一恵



**問** 地域に管理を委  
託する公園の数  
と管理体制は。また、  
市管理との違いは。

**答** 市内には合計42  
か所の公園があ  
り、そのうち11か所を  
地域に委託している。  
日常の清掃や草刈り  
は地域組織が行い、高  
木の剪定や公園内に  
設置された各種施設  
の定期点検などは市  
が業者に委託する。  
主に広域利用や都  
市計画事業で整備し  
た公園は市が管理。主

に近隣住民が利用し、  
整備時の管理協定や  
覚書を交わすなど、地  
元住民の協力が得ら  
れている公園は、地域  
で管理されている。  
**問** 地域管理が困難  
になった場合、市  
へ管理を戻せるか。

**答** 完全に市の管理  
に戻すことは現  
時点では適切ではな  
いと考え、地域の  
状況に応じて負担軽  
減のアドバースを行  
い、市と地域が協働す  
る体制を推進してい  
きたい。

人口減少や高齢化  
の進展など、整備時と  
地域の状況が変わっ  
てきていることから、  
将来的には公園の在  
り方について検討も必  
要。(都市整備課長)



地域で管理されている  
くぼの泉公園

## 本市独自の地域公共 交通条例策定は



もり た かずゆき 議員  
森田 和幸



**問** 新たに地域公共  
交通条例を策定  
し、東温市地域公共  
通会議をしっかりと  
支援することにつ  
いて本市の考えは。

**答** 交流人口の拡大  
や雇用確保に向  
けた取り組みの推進  
により、まちづくりの  
方向性が大きく変化  
する可能性があり、本  
市の公共交通のある  
べき姿を模索してい  
る段階。東温市地域公  
共交通計画を適宜見  
直し、まちづくりの方



東温市地域公共交通計画

**問** 地域公共交通計  
画について、SD  
Gsの目標11「タ  
ーゲット2の施策と現在の  
達成率は。期限までに  
達成可能か。

**答** 掲げる8つの事  
業のうち、地域の移  
動手段を地域が主体  
的、継続的に考える仕  
組みの導入、「運転手  
確保に向けた取り組み  
の推進」、「ターゲッ  
トを絞ったモビリ  
ティ・マネジメント」、  
「交流人口拡大向け  
た取り組みの推進」、  
「幹線の運行水準の維  
持とサービス」の向  
上、「支線や乗り合い  
交通不便地域におけ  
るタクシー等の活用」  
の6つの事業が該当

## 人手不足地域への 支援は

**問** 大型ラジコン草  
刈り機等の購入・  
レンタルや、女性でも  
扱いやすい電動式軽  
量型草刈機の導入支  
援は可能か。

**答** 既存の補助制度  
を活用すること  
で、購入・レンタル支  
援はいつでも可能。  
具体的には、分館活  
動補助金はレンタル費  
に活用でき、自治活動推  
進費は自由度が高く、  
使途を問わず活用でき  
る。予算拡充は出来な  
いが、地域に応じた支援  
を継続する。(総務課長)

## 無縁墓地の管理は

**問** 無縁墓地の現状  
把握と管理につ  
いて市の考えは。

**答** 無縁墓地の管理  
は墓地設置者や  
管理者が主体的に行う  
ものであり、市として  
直接的な関与は出来な  
い。ただし、移転や改葬  
手続きの相談は可能で  
ある。(環境保全課長)

**問** 東温市地域公共  
交通会議委員に  
「障がい者代表」「18  
歳以上の学生代表」  
を明文化し、会議の活  
性化を行う考えはあ  
るのか。

**答** 障がい者や18歳  
以上の学生の方  
に意見を頂くことは  
重要である。既に障  
がい者福祉を含め福祉  
全般に精通した社会  
福祉協議会の代表が  
参加している。明文化  
するには継続的に参  
加できる組織や体制  
が整っているかなど  
十分な検討が必要。  
(副市長)





## 鳥獣捕獲後の処理、利活用は



たかすか けいじ 議員  
高須賀 啓治

**問** 鳥獣捕獲後の処理や利活用について、県や民間団体との連携を含めた、市の見解は。

**答** 県を中心に情報共有を行っているが、具体的な利活用の情報は乏しい。国の制度や補助金はあるが、関係者が一体となった取り組みが必要で、現状では十分に進んでいない。

**問** 害獣を活用した地域づくりに対しての取り組みに



市内で捕獲した鹿のステーキ

給食センターについて

**問** 厨房機器の中長期的な設備更新は。

**答** 緊急性の高い設備から修繕・更新を行っている。本年度、10か年の更新計画の策定を進めている。

**問** 調理スタッフのスキル向上・組

して、市からの補助や支援は。

**答** 野生鳥獣をジビエ等に活用することは意義があるが、衛生基準が厳しく容易ではない。市独自の補助はないが、全国では給食や農泊、ペットフード等に活用されており、成功事例を参考に研究を進めたい。（農林振興課長）

織活性化のための人事異動は。

**答** 組織運営の健全化、衛生管理スキルの共有等のメリットはある。会計年度任用職員は、採用時に就労先、就労条件が定まっているため調理員の希望に配慮しながら協議していきたい。（学校給食センター長）

観月祭について

**問** 観月祭の再開に向けた具体的な検討は。

**答** 実施団体等の運営体制が構築され、地域との合意形成が整い、安定的な開催が見込まれる場合は、可能な限りの支援を行いたい。

**問** 開催場所に現在整備中のサッカーグラウンドの活用は。

**答** 通行規制や交通渋滞、地権者との交渉など、課題の解消は難しい状況で、現在適地は見つけられていない。（統括部長）

## 文化会館の設立に向けての検討は



あいばら まちこ 議員  
相原 真知子

**問** 文化会館設立の検討に向けた具体的なスケジュール及び進捗状況は。

**答** 文化会館設立については、当面は中央公民館や川内公民館、坊っちゃん劇場など既存施設を活用し、地域文化の継承・発展を進める方針のため、具体的なスケジュールや進捗はない。

**問** 市民や関係団体との意見交換、市民への情報提供、理解

促進の取り組みは。

**答** 市民や関係団体との意見交換や情報提供は行っていないが、既存施設については、利用団体の意見を聞きながら有効活用に努めたい。（教育委員会事務局長）

**問** 近い将来、検討するとされた市民待望の文化会館設立に向けての検討は。

**答** 合併後の優先整備が一段落し、文化会館設立は重要課題として捉えている。既存施設を活用しつつ、機が熟した時点で検討委員会を設置する。財政面の課題もあり、時間はかかるが、補助制度も活用し検討したい。（市長）



昭和56年建設の老朽化した中央公民館

コンサルタントへの事業委託は

**問** コンサルタントへの委託理由と市・コンサルタントの役割分担、ならびに今後の職員の主体的な計画策定への関わり方と職員のスキルや知識の活用方法は。

**答** 限られた期間内で実効性の高い計画を策定するため、調査や分析、素案作成、検討組織の運営支援などをコンサルタントが担う。市は計画の目的や方向性の決定をはじめ、各プロセスにおいて主体的に関わり、各部署の職員のスキルや知識を活用しながら協議を重ね、最終的な判断を行っている。民間事業者の知見や先進事例、専門的なデータ分析を活用することで、職員の業務負担軽減と計画の質の向上を図っている。（企画財政課長）

## 国に意見書を提出

文教市民福祉委員会  
委員長 大西 正之

本年4月に開催された第3回議会報告会において、「『食と農』学校給食と地産地消」をテーマに、市民との意見交換会を行いました。その際、市民から出された意見等を踏まえ、委員会として、以下のような学校給食に関する国への意見書を作成し、本会議で提案しました。採決の結果、全員賛成で可決されました。

学校給食費の無償化に際し、質及び量の確保を担保するための国による十分な予算措置を求める意見書

現在、国において学校給食費の無償化が議論されている。学校給食は、児童生徒の健全な成長を支える重要な教育の一環であり、また食育や地域農業の振興にも大きな役割を果たしている。

一方、全国一律の無償化により、自治体においては限られた予算内で給食費を賄う必要が生じ、その結果、物価高騰等の

影響により、給食の質や量が低下しかねず、自治体間で格差が生じる恐れがある。よって、無償化は家庭の経済的負担軽減という側面のみならず、給食の質と量の維持・向上という観点からも実施されなければならない。

本市においては、地産地消の取組が全国的にみても先進的に行われており、地域農業に携わる方々が「子どもたちに食べてもらいたい」という想いをもって農作物を供給している。これらの取組と生産者の誇りが損なわれることのないよう、無償化に当たっては、地元生産者の参画意欲を継続的に支える仕組みを構築することが必要である。

なお、給食無償化の制度設計に当たっては、地域ごとの給食提供体制や財政状況、地産地消の進展状況など、地方自治体の実情を十分に踏まえ、国と自治体が丁寧な協議を重ねる体制を構築することが不可欠である。

よって、国による給食無償化の実施に当たっては、全ての児童・生徒の健やかな成長を促す上で、給食の質及び量の担保



東温市産の野菜を使った学校給食

記

- 1 食育の推進を踏まえ、給食の質及び量の確保を可能とする、安定的かつ十分な国の財政支援を行うこと。
- 2 地域の特色ある給食が継続できるよう、自治体との協議体制を構築すること。
- 3 地産地消の推進に向け、地域農業支援の継続と生産者の参画意欲を維持する仕組みを設けること。

## 〈議場コンサート開催について〉

令和7年11月28日（金）午前9時から議場で、12月定例会のオープニングとして、坊っちゃん劇場「新 鶴姫伝説」の出演者によるコンサートを開催いたします。ぜひ、議場の傍聴席よりご覧ください。



出演者

## 〈表紙写真について〉

なめがわ清流の森で実施した「わんぱく広場 サマーキャンプ」の様子です。こどもたちは、川遊びや野外炊飯で、豊かな自然を満喫しました。



なめがわ清流の森





人シリーズ

人の想いから

商品開発へ

株式会社キシモト

代表取締役 岸本

善光さん  
(則之内)

sakura  
Select  
EHIME TOON



弊社は昭和41年に先代の岸本幸雄により松山市に創業しました。当時は乾物問屋を営んでおりましたが、昭和56年に干物のメーカーへ業態を変化させ、現在に至っております。

先代の時代からこだわりを持ったモノづくりや新しいことへのチャレンジを続けてきたことが、さくらセレクト商品として認定されている「まるとと」や宇宙食に繋がって



SAKURA select 選定品  
まるとと

けたのだと考えております。

また県内産の養殖タイプリを使用した「たいめし」、「ぶりめし」も同商品として認定を受けています。

これからもこの特性を生かしながら、地域の方々に支持される企業でありたいと考えております。

## 12月定例会のお知らせ(予定)

| 日               | 月                | 火                | 水                  | 木                  | 金                    | 土  |
|-----------------|------------------|------------------|--------------------|--------------------|----------------------|----|
| 11/23<br>勤労感謝の日 | 24<br>振替休日       | 25               | 26                 | 27                 | 28<br>開会<br>総務・文教委員会 | 29 |
| 30              | 12/1             | 2<br>一般質問        | 3<br>一般質問          | 4                  | 5<br>質疑<br>予算委員会     | 6  |
| 7               | 8<br>調査日<br>(総務) | 9<br>調査日<br>(文教) | 10<br>総務委員会<br>分科会 | 11<br>文教委員会<br>分科会 | 12                   | 13 |
| 14              | 15               | 16               | 17<br>予算委員会        | 18<br>閉会           | 19                   | 20 |

本会議 議場での会議

※総務委員会は、総務産業建設委員会  
文教委員会は、文教市民福祉委員会を略して記載

## 議会インターネット中継

市のホームページで議会開会中、生中継がご覧になれます。  
また、過去の録画中継もご覧になれます。



東温市  
イメージキャラクターいのとん



市議会ページ



マチイロ

議会だよりが  
スマホで読めます。



## 編集後記

今回で4回目の議会だよりの発行に關わりました。

どうすれば市民に分かりやすい内容になるか、委員会で作成して話合っ

たで、議会の現状を知っていたら、1ページずつ、言葉選びや写真の大きさまで、細部にこだわって仕上げています。

議会だよりをお届けすることが、市政をより身近に感じていただくきっかけになれば幸いです。

(森田 和幸)

発行責任者 亀田 尚之  
議会だより編集委員会

委員長 渡部 勇次  
副委員長 丹生谷美雄  
委員 安井 浩二

大西 良也

渡部 一恵

森田 和幸

高須賀啓治

浜田 瑠華